



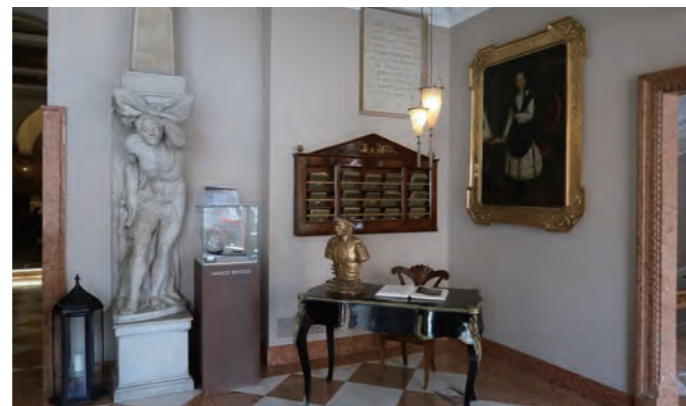
ドゥトーリホテル「Due Torri Hotel, Verona」の正面ファサード。聖アナスタシア教会の近く、ヴェローナの悠久の歴史の中心地、14世紀のデラクイラと呼ばれる宮殿の地に建つ名門ホテルである。直訳すれば「2本の塔」という意味で、日本流でいえば「二本櫓」ホテルといったところか



エントランスホールからロビーラウンジにかけての館内は年代物の家具、温かみのある色調の大理石、モザイク装飾、天井画、ブロンズ像など洗練された空間を保持している



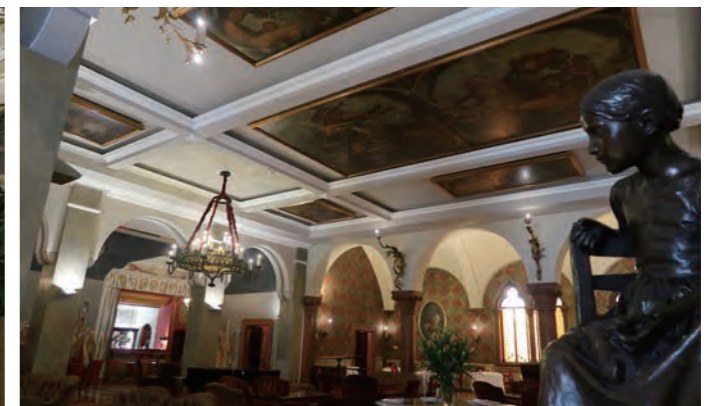
歴史を感じさせるエントランスホール。現在は品格を感じさせる LHW 加盟のホテルで、ヴェローナの街で最も壮麗で伝統のあるホテルとして認知されている



エントランスホール角にある歴史資料のコーナー



エントランスホールとロビーラウンジの間にある美しい回廊



ロビーは16世紀のヴェネツィア派の画家ヴェロネーゼが描いた天井画などで飾られた美しい空間である



筆者 **小原 康裕**  
国際ホテルジャーナリスト

慶応義塾大学法学部法律学科卒。  
1974年 Munich Re 入社。  
2001年投資顧問会社原健設立、  
代表取締役 CEO。  
JHRCA、日本ホテルレストランコンサルタント  
協会常務理事。  
SKAL International Tokyo、  
Professionnels du Tourisme 会員。  
JARC、日本宿泊施設関連連合会  
アドバイザーボードメンバー。

[www.jhrca.com/worldhotel/?cat42](http://www.jhrca.com/worldhotel/?cat42)  
[www.hoteresonline.com](http://www.hoteresonline.com)  
<https://www.facebook.com/yasuhiro.obara.16>

世界にはまだまだ日本人が訪れていないホテルがある。このコーナーではホテルエが知っておくべき「世界のリーディングホテル」を紹介する。これまで多くのホテル紹介本が出版されてきたが、そのほとんどが現地のホテルと事前に取材の連絡を取り合い、プロのカメラマンや通訳、そのほか大勢を連れ立っての大名取材であり、宿泊は省略といったことも多々であった。本連載では、著者自身が長年にわたる個人旅行中に自分の目で感じ取り、コメントを書き込み、自分のカメラで思いのままを撮ってきた写真を掲載する。

### Due Torri Hotel, Verona

ドゥトーリホテル「Due Torri Hotel, Verona」は聖アナスタシア教会の近く、ヴェローナの悠久の歴史の中心地、14世紀のデラクイラと呼ばれる宮殿の地に建つ名門ホテルである。直訳すれば「2本の塔」という意味で、日本流でいえば「二本櫓」ホテルといったところか。現在は品格を感じさせる LHW 加盟のホテルで、ヴェローナの街で最も壮麗で伝統のあるホテルとして認知されている。過去にゲーテ、オーストリア皇帝フランツ・ヨーゼフ、モーツァルト、ワーグナーなど錚々たる人物が滞在し、今でもロ

ビーは16世紀のヴェネツィア派の画家ヴェロネーゼが描いた天井画などで飾られた美しい空間である。

ヴェローナはイタリア北部にあるベネト州にある古都で、大きく蛇行するアディジェ川沿いに中世の香り漂う旧市街がある。また、シェイクスピアの戯曲『ロミオとジュリエット』の舞台となった街としても有名だ。中庭を見下ろす小さなバルコニーがある14世紀の邸宅が「ジュリエットの家」とされ、街いちばんの観光スポットとして終始賑わっている。また、ローマのコロッセオを彷彿させる巨大な古代ローマ時代の円形闘技場「アリーナ ディ ヴェローナ」は、現在ではコンサートや大規模なオペラ公演の会場になっている。





メインダイニングはロビーラウンジ奥に「Due TorriLounge & Restaurant」があり、地元料理とフランス料理が楽しめる



ラウンジ側から望むディナー準備中のメインダイニング「Due TorriLounge & Restaurant」



年代物のフレスコ画が印象的なバーカウンター&ラウンジ



天井の色使いと照明が映える談話室



屋上のテラスには最近オープンした「Panoramic Terrace & Grill Restaurant」があり、名前の通り美しいヴェローナの街並みを眺められる



朝食用にメニューの豊富な「Breakfast Room」を用意している

ドゥトーリの創業は1674年といわれ、スイートを含め全89室を擁し、2012年に全面改装された。隣接する聖アナスタシア教会のある広場に面し、4階建てのクラシカルな姿で佇んでいる。エントランスホールからロビーラウンジにかけての館内は年代物の家具、温かみのある色調の大理石、モザイク装飾、天井画、ブロンズ像など洗練された空間を保持している。今回は建物のコーナーにある「Deluxe Room」を紹介したい。歴史を感じる優美な部屋で、寝室やバスルームから広場を真下に俯瞰できる。レストランはロビーラウンジ奥に「Due Torri Lounge & Restaurant」があり、地元料理とフランス料理が堪能できる。

屋上のテラスには最近オープンした「Panoramic Terrace & Grill Restaurant」があり、名前の通り美しいヴェローナの街並みを眺められる。また、朝食には専用の「Breakfast Room」を用意している。

ドゥトーリは少年時代のモーツァルトが演奏旅行で父親と泊った宿として歴史に残されている。17世紀の邸宅を改装したホテルということで、18世紀にモーツァルト父子が泊ったのもうなずける。ホテルは旧市街の中心部に位置し、「ジュリエットの家」やヴェローナの心臓部の「エルベ広場」へは徒歩圏内にあり、歴史と観光にお勧めのホテルといえる。



ヴェローナはイタリア北部にあるベネト州にある古都で、大きく蛇行するアディジェ川沿いに中世の香り漂う旧市街がある。また、シェイクスピアの戯曲『ロミオとジュリエット』の舞台となった街としても有名だ



建物のコーナーにある「Deluxe Room」の気品あるベッドルーム



歴史を感じさせる優美な部屋で、寝室やバスルームから広場を俯瞰できる



クラシカルなツインシンクのパウダーカウンター



フレンドリーなレセプションスタッフたち